

令和5年度仁木町地域おこし協力隊活動報告書

令和5年度における活動内容記入願います。

氏名	中野 隆介	活動年数	1 年
活動目標	※活動開始時に設定した目標 レストラン開業へ向けた活動 仁木町の魅力を町外へ発信		
活動内容	1、雉子谷農園さんと知り合い、お手伝いを通して野菜の事をより知るきっかけになり、実際に仁木産のもので料理することが出来た。さらに仁木100%のメニュー開発も進めていける発端となった。 2、ドメヌブレスさんのカフェスペースを間借りさせていただきメーカーズイベントや収穫時のランチ提供を開催した。 その他地域イベントの時や、本間さんの宿泊施設のお披露目会などで呼んでいただき料理を提供するようになった。今後は仁木町内のイベントはもちろん、ドメヌブレスに宿泊されているお客様に対しても仁木の食材を使った料理を提供していく計画を打合せ中。 4、仁木駅前の夏祭りではアヒージョ提供を行なった。普段お会い出来なかった方やまた違った層に食事を提供する機会となり、地域の方とのコミュニケーションの幅が増える機会となった。 5、秋には東京の池袋にて開催された EUSKADI JAPAN (スペインバスク州イベント)では通訳兼料理人として参加しバスクから招待されたシェフと共に料理をした。その際には仁木のワイン(ドメヌブレス、Niki ヒルズ、ドメヌイチ)のワインを持参しスペイン人の舌でテイスティングしてもらい仁木をアピール。その後にスペイン人シェフを仁木に招待してワイナリーツアーとディナーイベントを行なった。 6、上記のイベントなどを通じて、自宅にケータリングを依頼してくださるお客さんや、調べてくださったニセコやキロロなどのお客さんからの依頼が増え、仁木のPRはもちろん、冬場の仕事の主軸となった。 7、今後のレストランなど開業に向けて、今は飲食できる場はもちろん1年間の活動を通じて仁木のポテンシャルを一次産業に感じ、野菜や果物を加工、販売していく6		

※500 文字以上

	次産業のような活動ができる場所を現在創ろうと活動中。
自己評価	●一年間の自己評価及び進捗状況 ロードマップとほぼ同等かそれ以上の活動が出来たのではないと自負しています。ただ一つ場所がないという事で小樽や岩内で間借りでの調理やイベントも多かったのも事実で、今後はどう集客を仁木でしていくか、どこまでできるのか色々な課題と共に進んでいく必要があると思っています。 ●活動初年度からの自己評価及び進捗状況 今までの活動にプラスして、1年目で運良く店舗として可能性のある場所を見つける事ができたのは本当にラッキーでこのチャンスを活かしたい。
抱負	仁木でのペアリングをしっかりと確立させる。(仁木100%)
その他	道内出身の人ですら、仁木といってもどこか分かっていない人が私の体感では50%を超えていた。それを変えていかないと仁木での飲食は相当難しいと思うので今後も仁木町内はもちろん町外に向けて、後志としてより幅広い地域でPR活動をしていかないといけないと思う。



池袋区長とバスク州要人、シェフと。

活動写真



ドメーヌブレスさんでの収穫ランチ一例



ケータリング一例 池袋ワイン試飲会





El primer día de la Basque Week de Tokio, en imágenes

